

令和4年 第2回

宮崎市教育委員会（定例会）

会 議 録

公 開 部 分

令和4年 第2回宮崎市教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和4年2月17日（木） 13:40～16:00

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 【教育長・教育委員】

西田教育長、今門代表教育委員、畠山委員、片山委員、小林委員

【事務局】

迫田教育局長

（企画総務課）川邊課長、川崎室長、河野主事

（学校施設課）河野課長

（学校教育課）牧野課長

（教育情報研修センター）堀之内所長

（生涯学習課）中野課長

（保健給食課）松崎補佐

（文化財課）白坂課長

4 議 案

番号	件名	説明者
議案第6号	令和4年度一般会計予算案の原案について	教育局長 各課長
議案第7号	令和3年度一般会計補正予算案の原案について	教育局長 各課長

5 報 告

番号	件名	説明者
報告第4号	令和4年第1回宮崎市議会臨時会（2月）の報告について	教育局長
報告第5号	新型コロナウイルス感染症に係る対応について	教育局長
報告第6号	専決処分の報告について	学校施設課長
報告第7号	令和3年度第5回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について	学校教育課長
報告第8号	事故等の報告について	学校教育課長
報告第9号	令和3年度宮崎市特別支援教育就学相談委員会（答申及びまとめ）の報告について	学校教育課長

西田教育長	<p>それでは定刻になりましたので、ただ今から、第2回教育委員会定例会を開会します。</p> <p>本日の傍聴者はありません。</p> <p>それでは、会次第「2 会議録署名人の指名」です。本日の会議録の署名人は、私西田と、今門代表教育委員を指名させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p>
委員	異議なし。
西田教育長	<p>会次第「3 行事報告等」に入ります。1ページをお開きください。</p> <p>「(1) 教育長報告」「(2) 委員報告」ですが、今回、案件はございません。</p> <p>続いて、「(2) 委員報告」ですが、2月10日に開催されました「令和3年度市町村教育委員会オンライン第4回協議会」に参加された委員の皆様から、ご感想をお伺いしたいと思います。</p>
今門代表教育委員	<p>資料の2ページをご覧ください。</p> <p>「令和3年度市町村教育委員会オンライン第4回協議会」が2月10日に文部科学省主催で行われました。出席者は私と片山教育委員、小林教育委員でした。</p> <p>会の概要ですが、開会の後、4テーマのうち2つの分科会に参加しました。4つの分科会のテーマは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①地域と学校の連携協働について</li> <li>②学校における働き方改革について</li> <li>③教育の情報化について</li> <li>④過疎地域の小規模校の在り方について でした。</li> </ul> <p>本協議会は、市町村の教育長及び教育委員を対象に、各教育委員会において展開されている地域の実情や特性に応じた優れた施策についての情報・意見の交流や、教育委員会の在り方についての協議を行うことを目的として開催されました。</p> <p>私は、分科会②と③に、片山委員は、①と④、小林委員は②と③、に出席をされました。</p> <p>まず、私の方から分科会②と③について、感想を述べたいと思います。</p> <p>最初に参加した「②学校の働き方改革について」の分科会では、5名で編成されたグループでした。まず最初に、それぞれの教育委員会の取組について発表する時間が予定されていたのですが、本市の資料もたくさん用意していただいていたのですが、それを説明する時間もなくなりいきなり意見交換に入りました。私は、あまり他の自治体を取り組んでいないようなことを説明した方がいいだろうと思い、檜小学校が取り組んでいる、小学校の教科担任制のことを話しました。その他に、本市が行っている様々な取組の中で、部活動指導員や、スクール・サポート・スタッフについてお話ししました。スクール・サポート・スタッフについては、学校現場としては非常に助かっているという声が多いこととお話し、今はこのような状況下ですので、消毒作業や大量の印刷、製本作業を手伝っていただいております、幅広く活躍をしていただいていることを説明しました。</p> <p>この分科会の中で、ある地区の教育委員さんが、「部活動そのものを学校から切り離さないと、働き方改革にはならないのではないかと思うが、部活動指導員ではなく、学校の先生がやらなければいけないことが様々あるので、現実には難しい。」という話をされてお</p>

	<p>り、それがとても心に残りました。</p> <p>二つ目の「③教育の情報化について」の分科会では、私がグループの司会進行に任命されていたので、準備をして臨みました。時間が短く、話し合いが盛り上がったところで終わってしまったので、参加された委員の皆さんに大変申し訳なかったと思っています。</p> <p>最初の各自治体の取組発表の時間では、本市は大樹のイラストを説明した後、未来の教室の取組について説明をしました。説明した後に、探究的な課題を解決していく学習についての質問を受けました。そこで私は、教育C I Oである神野さんを中心に進めている、S T E A M教育について話をしました。この分科会の感想としては、宮崎市の取組は、未来の教室における教育戦略の構想がしっかりできており、他の自治体より、かなり進んでいる印象を受けました。</p> <p>最後に、毎回の事ですが、事務局の方にたくさんの資料を用意していただき、本当に助かりました。ありがとうございました。</p>
片山教育委員	<p>私は、「①地域と学校の連携協働について」と、「④過疎地域の小規模校の在り方について」に参加させていただきました。</p> <p>私は、今回のオンラインの協議会で、2回目の参加になります。昨年度は、この教育委員会の会議室から参加をし、隣には事務局の方がいて、分からない質問があった際には聞きながら参加していました。今回は自宅から一人で参加ということで、ある程度の資料をいただき、自分の中で学びを深めたいところをチェックして、情報を得て参加したつもりなのですが、とても難しい質問などもあり、私は教育者でないので、答えられないこともありました。特に、複式学級では具体的にどのような授業をしているのかや、サーフィン部での地域人材の報酬はどうなっているのかという質問には答えることができませんでした。</p> <p>今回参加した「④過疎地域の小規模校の在り方について」では、青島中学校でのサーフィンの活動について話しました。私の思いとして、子どもたちにとってわくわくすることを考えて、提供できるかという視点が、魅力ある学校の創造において、一番大事なのではないかという話をすると、他の委員さんにも共感していただきました。また、他の委員さんは、地域にいる様々なスポーツの専門の人が教えると、子どもたちはすごく伸びるんだということもおっしゃってました。</p> <p>あと、過疎地域の子どもの通学手段についてはどこも課題だと言われていました。例えば、都会であればバスがあったり、大人が子どもの送迎をしたりするなど、関わる大人も多いようです。しかし、過疎地域では、民間のバス会社に依頼しても、子ども達だけのためにバスは出せないと言われてたと話されていました。ある委員さんの自治体では、試験的にバスの運行を始めるといふことも言っていました。</p> <p>一つ質問ですが、七野小学校では保護者の方が送迎しているのですか。</p>
牧野学校教育課長	<p>七野小学校の地域から通う児童はスクールバスを活用しています。また、小規模特認校制度を活用し、他の地域から通う児童については、保護者がスクールバスの乗降地点まで送迎する形でスクールバスの利用を可能としています。</p>

片山教育委員	分かりました。ありがとうございました。
小林教育委員	<p>私も今門代表と同じテーマの分科会だったのですが、グループは別でしたので、それぞれの感想を述べさせていただきます。</p> <p>まず、「②学校における働き方改革について」は、本市の取組発表では、「宮崎市立小中学校における働き方改革アクションプラン」の概要版をもとに話をさせていただきました。今回改めてこの資料を見直してみると、非常によく整理されているなど思ったところでした。</p> <p>最初の分科会では、和歌山市で弁護士をされている教育委員の方の提案により、ワークライフバランスについての議論が展開されていきました。働き方改革によって生まれた時間や心のゆとりで、先生方は何を指さなければいけないのかという話になり、そこは授業をより魅力的にするための教材研究に充てたり、子どもたちとの触れ合いの時間をたくさん持っていくべきだという議論になりました。教育の本質的な部分の議論が展開された状況でした。今後もこのアクションプランに基づき、学校で進めるべきだと改めて感じました。</p> <p>二つ目は、「③教育の情報化について」ですが、こちらについても改めて本市の取組を整理してみると、組織的な展開をされている点について認識できた会でもありました。やはり、どの自治体も困惑を隠せないような状況があり、学校間格差も大きいようです。この分科会の中で本市の取組をお話したときに、他の委員さんからの関心が高かったのは、学校教育課がされているICTを活用した不登校対策についてです。具体的には、総合教育会議で説明していただいた、ロイノートやA I型ドリル教材などを活用している不登校児童生徒数の割合が約55%いることについては興味をもっていただきました。これはやはり今後の対応として非常に意義のあることで、全国的に不登校対策等で、ICTの強みを生かす展開はますます重要になってくるのではないかという話題になりました。</p> <p>一方、下関市の教育長が話されたことなのですが、コロナ禍において教育現場として貫くべきことは、例えば学力保障や心の教育など、そういった本質から脱しないように、改めて大事にしなくてはいけないという方向でまとまった会でした。</p> <p>最後に、今回は全国の教育長、教育委員が参加するオンライン形式の研修でしたが、事前にレクをしていただいたので、非常にスムーズに参加することができ、安心して参加できたことを感謝したいと思います。</p>
西田教育長	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、「(3) 教育局長報告」ですが、2月3日、2月4日に開催されました「令和4年第1回宮崎市議会臨時会」については、後ほど議事の中で報告をお願いします。</p> <p>次に、「(4) 各課行事報告」ですが、「①学校教育課」行事にあります「令和3年度第5回宮崎市いじめ防止対策委員会」については、後ほど議事の中で報告をお願いします。</p> <p>これまでの報告に対する質問や、委員の方でお気づきになった点、これからの課題、また感想等ありましたら、お願いします。</p>
委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、「4 議事」に入らせていただきます。3ページをご覧ください。本日、議案が2件です。

	議案第6号「令和4年度一般会計予算案の原案について」、議案第7号「令和3年度一般会計補正予算案の原案について」、は公開前の案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	それでは、これより非公開とします。
西田教育長	それでは、ここで非公開を解除します。 続きまして、6ページをご覧ください。本日報告が6件です。 はじめに、報告第4号「令和4年第1回宮崎市議会臨時会（2月）の報告について」、報告をお願いします。
迫田教育局長	それでは、資料の8ページをご覧ください。 2月臨時会は、2月3日から2月4日の会期で開催されました。まず、議案質疑についてですが、「議案第1号 令和3年度宮崎市一般会計補正予算（第16号）案」のうち、教育委員会関連として、生涯学習課「放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業」につきまして、徳重 淳一議員より6問の質疑があり、答弁を行いました。 議案の状況についてですが、「議案第1号 令和3年度宮崎市一般会計補正予算（第16号）案」のうち、教育委員会関連の「放課後児童支援員等処遇改善臨時特例事業」を提案し、原案のとおり可決されています。なお、議案の可決にあたり、文教民生委員会委員長報告の中で意見・要望がありました。概要については、「この事業は、国の「コロナ克服・新時代開拓のための経済対策」において、児童クラブで勤務する職員の処遇改善を図るため、令和4年2月から収入を3%程度引き上げる措置を実施するとされたことから、賃金改善を行う児童クラブの受託事業者に対して必要な費用を助成しようとするものであります。 当局によると、実際の賃金改善に当たっては、事業者の判断で柔軟な配分が可能ということですが、対象職員の処遇改善が適切に行われるよう、国に詳細な運用について十分な確認を行った上で、事業者に対する丁寧な説明と適切な指導に努められたい。」との意見・要望がございました。2月臨時会についての報告は以上です。
西田教育長	ただいまの報告第4号説明に対し、ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、報告第5号「新型コロナウイルス感染症に係る対応について」、報告第6号「専決処分の報告について」、報告第7号「令和3年度第5回宮崎市いじめ防止対策委員会の報告について」、報告第8号「事故等の報告について」は、個人情報等を伴いますので、非公開としたいと思いますが、いかがでしょうか。
委員	異議なし。
西田教育長	それでは、これより非公開とします。
西田教育長	それでは、ここで非公開を解除します。 次に、報告第9号「令和3年度宮崎市特別支援教育就学相談委員会（答申及びまとめ）の報告について」の報告をお願いします。
牧野学校教育課長	報告第9号「令和3年度宮崎市特別支援教育就学相談委員会（答申及びまとめ）の報告について」です。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、書面での報告としました。 宮崎市特別支援教育就学相談委員会は、幼児及び児童生徒が、就学先の選択を行う際、就学相談や保護者及び学校への支援を行うた

	<p>めに設置しているものです。</p> <p>本報告は、令和4年度小学校就学予定児童のうち、就学相談希望者の就学に関して、諸調査と保護者に対する教育相談をもとに審議を行った結果について報告するものです。</p> <p>令和4年度小学校就学予定児童のうち、就学相談を受けた児童は311名いますが、その中で特別支援学校への就学が適当であるとの判断が30名、特別支援学級への就学が適当であるとの判断が131名、通常の学級への就学が適当であるとの判断が132名、附属小学校への就学や市外への転出が7名です。報告は以上です。</p>
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
今門代表教育委員	就学相談を受けた児童が311名ということですが、この数は年々増えているのでしょうか。
牧野学校教育課長	この数年は増加の傾向にあります。
西田教育長	他にご質問はありませんか。
委員	なし。
西田教育長	他にないようでしたら、次に、会次第「5 その他」に移らせていただきます。委員の皆さまから、情報提供等がありましたら、お願いします。
今門代表教育委員	<p>先日、新聞を見ていると、「第21回全国中学生創造ものづくり」というイベントで、宮崎市の小学校が入賞したという記事を拝見しました。また、ゴルフで活躍する中学生のことも載っていました。</p> <p>私は、例年行っている中学生との意見交換会で、今の中学生の声を聞けるのを楽しみにしているのですが、昨年度と今年度もコロナで中止になり、そういった環境の中でも、本市の中学生が様々な分野で活躍しているというのは、本当にうれしいことだと思いました。</p>
西田教育長	他に情報提供等がありましたら、お願いします。
片山教育委員	<p>新型コロナウイルス対策関連についてです。教育委員会の皆様方には子どもたちのためにご尽力いただいていることや、保護者の意見や思いを聞いていただいて、厳粛に対応していただいていることも、本当に感謝を申し上げたいと思います。</p> <p>私も保護者の一人であるため、様々な保護者の声が集まってきます。その声を教育委員会の方にお伝えさせていただいたり、対応をしていただいたこと、本当に感謝しています。子どもたちの学びを止めないために、一斉休校をせずに学級や学年単位での閉鎖に移行していただいていることは本当にありがたいことなのですが、例えば、子どもがその対象の学級になったときに、仕事に行けない保護者、仕事に行ってもよい保護者の両方がいます。そのような状況で、子どもが1人で家にいる家庭もあり得ますので、タブレットを持ち帰って、安全確認のための健康観察等ができればいいなと思いました。また、コロナ禍で保護者の仕事が止まると、収入も減ってしまう方もたくさんいて、この状況は今後も続くかもしれません。こういった中で、子ども食堂の方が、給食がなくて困ってる家庭はないかというご連絡があったりしたので、子ども食堂の方から給食を配布するといったような対策ができるといいなと思いました。子どもが家に1人であるというのは、諸外国だと虐待の扱いになるところもあります。日本では保護者の管理などになるかと思いますが、家庭のせいにはせず、地域や社会で子どもたちを守るという視点になったときに、衣食住の中でも「食」はとても大事ですので、教育委員</p>

	会だけではなく、子ども食堂やNPOの団体が何か対策ができないかなと思ったところです。
西田教育長	<p>そのような問題は、教育委員会だけではなく、全体で考えていかなければならないと思っています。様々な声を聞きながら、進めていくために、事務局には様々な対応にご尽力いただき、ありがとうございます。</p> <p>他にご質問はありませんか。</p>
委員	なし。
西田教育長	それでは、他にないようでしたら、事務局から「善行児童生徒表彰について」、報告をお願いします。
川邊企画総務課長	<p>善行児童生徒表彰について、表彰者を決定しましたので、報告します。</p> <p>本日お配りした資料の1ページをご覧ください。要綱の第2条の表彰基準に該当し、他の模範となる、小・中学生を表彰するものです。2ページに被表彰者数の推移を記載していますが、一番下の段にありますように、本年度は個人が114人、団体が3団体の16人、合計で130人の表彰を行います。</p> <p>学校別の内訳は、3ページにあるとおり、宮崎市立の小・中学校は全72校から推薦をいただいたほか、宮崎大学教育学部附属小学校・中学校、宮崎西高附属中学校、私立中学校からも推薦をいただいています。</p> <p>4, 5ページには、先ほどの表彰基準ごとの推薦内訳と、委員の皆様にお配りしている緑色の冊子には、個人ごとの表彰文を載せていますので、後ほどご覧ください。</p> <p>表彰式については、各学校で2月25日までに行っていただくことになっています。</p> <p>被表彰者には、宮崎市から表彰状、図書カード、記念写真を贈呈するほか、6ページに載せていますが、長年にわたり本表彰にご支援をいただいている、一般財団法人権屋恵進会様から、本年度も記念品として、銅製の盾と電子辞書を被表彰者全員に贈呈いただいています。説明は以上です。</p>
西田教育長	ただいまの説明に対し、ご質問はございませんか。
委員	なし。
西田教育長	それでは次に、会次第「6 次回教育委員会について」、事務局から説明をお願いします。
川邊企画総務課長	次回教育委員会は、3月23日(水)、13時40分から教育委員会室において開催したいと考えていますので、よろしく申し上げます。
西田教育長	<p>ただ今説明のありました日時で、委員会を開催しますので、よろしく申し上げます。</p> <p>続きまして、会次第「7 行事予定」について、事務局から説明をお願いします。</p>
川邊企画総務課長	( 行事予定説明 )
西田教育長	以上をもちまして、第2回定例会を終了します。